

ミニ企画展

油彩画・清水信二展

～ごあいさつ～

私たちの郷土・熊谷は、多くの画家を輩出したまちであり、特に埼玉県を代表する美術団体の一つである「朱麦会」が活動しているまちであります。その前身は、県下初の洋画団体として大正8年に創立した「坂東洋画会」です。大久保喜一を中心に活動していた坂東洋画会は、朱麦会に名を変えた現在も盛んに活動が続けています。そして、朱麦会の一員であり、様々な芸術活動に尽力した洋画家の一人に清水信二が挙げられます。

清水信二（1936年～2021年）は、埼玉大学教育学部美術科を卒業後、市内の公立中学校で美術教諭として勤務しました。その後、小中学校長や指導主事などの要職を歴任するかたわら、埼玉県美術展覧会や県北美術展などに作品を出品、その画力を認められ、数多くの賞を受賞しました。そして朱麦会会長や熊谷市美術家協会理事、熊谷市美術展審査員などを歴任し、県北や熊谷市における美術界を牽引しました。さらには熊谷市文化財保護審議委員として、特に美術部門に関して多くの助言を行い、市立熊谷図書館の油彩画クラブ講師や、熊谷市内の公民館で市民へ油彩画の指導を行うなど後進の育成にも取り組み、その指導方法や絵画技法には定評がありました。

今回の展示では、春を題材にした作品を中心に7点展示いたします。華やかな色彩を楽しんでいただくとともに、油彩画ならではの表現や画面構成から氏の技術力、表現力の高さをご鑑賞いただければ幸いです。



日吉山王宮の桜（2） 平成14年

会期：令和7年3月4日（火）～令和7年6月1日（日）

[休館日：毎週月曜日（祝日は除く）、3/7、3/21、4/4、4/30、5/2、5/7]

会場：熊谷市立熊谷図書館 3階 郷土資料展示室

時間：午前9時～午後5時

主催：熊谷市立熊谷図書館 住所：熊谷市桜木町二丁目33番地2 電話：048-525-4551